

2014年度

東京藝術大学 奏楽堂 モーニング・コンサート Morning Concert



11:00開演 (10:30開場) 東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)
各回1,000円 (全席自由: 入場整理番号付き)

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※入場は、入場整理番号順となります。前売券をお持ちの方から先に入場いただけます。

【チケット取り扱い】

前売券 藝大アートプラザ (店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102

※他店での取扱いはありません。購入後の払い戻し・変更等は、一切できません。

当日券 奏楽堂入口券売所 (10:10販売開始予定)

※前売券の販売実績により、取り扱いが無い場合がありますので、ご承知願います。

※消防署からの指導により、満席の場合には入場できません。

◆主 催：東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター

◆お問い合わせ：東京藝術大学演奏芸術センター 050-5525-2300 東京藝術大学ホームページ：<http://www.geidai.ac.jp/>

2014年度 東京藝術大学 奏楽堂 モーニング・コンサート

各回11:00開演 (10:30開場) 東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

各回1,000円 (全席自由: 入場整理番号付き) ※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※入場は、入場整理番号順となります。前売券をお持ちの方から先にご入場いただけます。

【チケット取り扱い】

前売券 藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102

※他店での取扱いはありません。購入後の払い戻し・変更等は、一切できません。

当日券 奏楽堂入口券売所(10:10販売開始予定)

※前売券の販売実績により、取り扱いが無い場合がありますので、ご承知願います。消防署からの指導により、満席の場合には入場できません。

◆管弦楽：藝大フィルハーモニア (東京藝術大学管弦楽研究部)

東京藝術大学の独自の特別企画演奏会として行っているモーニング・コンサートは、作曲・声楽・ピアノ・オルガン・弦楽・管打楽の各科から選ばれた優秀な学生が、藝大フィルハーモニアとの共演により協奏曲などを演奏するものです。若き学生達の熱い演奏をご期待ください。

回数・日程・指揮者	出演者氏名	専攻	曲 目
第1回 5月1日(木) 指揮：尾高忠明	秋本 悠希 富田 楓	Ms Pf	シェエラザード (ラヴェル) ピアノ協奏曲 嬰へ短調 作品20 (スクリャービン)
第2回 5月15日(木) 指揮：高関 健	清水 奏花 西村翔太郎	Org Pf	祝祭トッカータ 作品36 (バーバー) ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18 (ラフマニノフ)
第3回 5月22日(木) 指揮：山下一史	高濱絵里子 有馬 律子	作曲 Hp	Metamorphosis for Orchestra アランフェス協奏曲 (ロドリゴ)
第4回 5月29日(木) 指揮：湯浅卓雄	上野 耕平 渡邊 智道	Sax Pf	コンチェルト・デュ・ヴァン ～風のコンチェルト～(本多俊之) ピアノ協奏曲 第1番 二短調 作品15 (ブラームス)
第5回 6月19日(木) 指揮：高関 健	逢坂 裕 伊東 裕	作曲 Vc	Introspection チェロ協奏曲 口短調 作品104 (ドヴォルジャーク)
第6回 6月26日(木) 指揮：ペーター・チャバ	山本 楓 務川 慧悟	Ob Pf	オーボエ協奏曲 ハ長調 KV314 (モーツァルト) ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18 (ラフマニノフ)
第7回 7月3日(木) 指揮：ダグラス・ポストック	久保 哲朗 小川 響子	作曲 Vn	Par en thèse pour orchestre en six groupes スコットランド幻想曲 作品46 (ブルッフ)
第8回 7月10日(木) 指揮：湯浅卓雄	河本 朋美 秋元 孝介	Fl Pf	フルート協奏曲 (イベール) ピアノ協奏曲 第1番 変口短調 作品23 (チャイコフスキー)
第9回 7月24日(木) 指揮：迫 昭嘉	秋山 友貴 阪田 知樹	作曲 Pf	Vestige for orchestra ピアノ協奏曲 第1番 変口短調 作品23 (チャイコフスキー)
第10回 9月10日(木) 指揮：澤 和樹	藤田 華 鈴木 梨香	Cl Vn	クラリネット協奏曲 (コーブランド) ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 作品6 (パガニーニ)
第11回 11月13日(木) 指揮：山下一史	大久保祐奈 高橋 奈緒	Fl Vn	フルート協奏曲 (ライネッケ) ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47 (シベリウス)
第12回 11月27日(木) 指揮：ダグラス・ポストック	石若 駿 三輪 莉子	Per Vn	フローズン・イン・タイム (ドルマン) ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77 (ブラームス)
第13回 2月19日(木) 指揮：高関 健	西 あゆみ 戸原 直	Sop Vn	R. シュトラウス歌曲より ヴァイオリン協奏曲 二短調 (シューマン)

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。



© Martin Richardson

◆尾高 忠明 Tadaaki OTAKA (第1回)

桐朋学園大学を卒業。1971年にNHK交響楽団を指揮してデビュー。国内をはじめ、ロンドン交響楽団、ロンドン・フィルなど、海外の主要オーケストラを指揮する。現在、NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団音楽監督、新国立劇場オペラ部門芸術監督、BBCウェールズ交響楽団桂冠指揮者、東京フィル桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井シンフォニエッタ東京名誉桂冠指揮者、東京藝術大学指揮科教授、相愛大学客員教授。

◆高関 健 Ken TAKASEKI (第2回・第5回・第13回)

桐朋学園大学卒業。ベルリン・フィル・オーケストラアカデミーに留学後、カラヤンのアシスタントを務め、タングルウッド音楽祭でバーンスタイン、小澤征爾らに指導を受けた。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位、84年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。翌年、日本フィル定期演奏会で日本デビュー。これまで、ウィーン響、ベルリン・ドイツ響、ケルン放送響、オスロ・フィル、ベルゲン・フィル、プラハ放送響等を指揮。また昨年2月には、サンクト・ペテルブルク・フィルに招かれ定期公演を指揮、好評を得た。現在、京都市交響楽団常任首席客演指揮者、群馬交響楽団名誉指揮者、東京藝術大学招聘教授。



◆山下一史 Kazufumi YAMASHITA (第3回・第11回)

1984年桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。86年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンのアシスタントを務め、急病のカラヤンの代役をジーンズ姿で務め話題となる。ヘルシンボリ響(スウェーデン)首席客演指揮者、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者などを歴任、2008年4月同団名誉指揮者就任。06年仙台フィル指揮者就任、CD制作を行うなど積極的な活動を展開。09年4月から12年3月まで同団正指揮者。09年4月サンクトペテルブルク響定期に出演、大成功を収めたほか、11年2月にはシューマン 歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演を行うなど着実な成果を上げている指揮者として注目を浴びている。



© K. Miura

◆湯浅卓雄 Takuo YUASA (第4回・第8回)

高校卒業と同時に奨学金を得てアメリカに留学。シンシナティ大学音楽院作曲理論科、ウィーン国立音楽大学指揮卒業。群馬交響楽団指揮者、BBCスコットランド交響楽団首席客演指揮者、英国・アルスター管弦楽団首席客演指揮者を歴任。これまでにロンドン・フィル、フランス国立管、オスロ・フィル、ワルシャワ・フィル、スペイン放送響、ブリュセル・フィル、ベルリン響、シドニー響、ニュージーランド響をはじめ世界のオーケストラと共演。2007年度「井植文化賞」、08年国際ソロプチミスト「千嘉代子賞」受賞。現在、東京藝術大学演奏藝術センター教授。



◆ペーター・チャバ Peter CSABA (第6回)

ルーマニア生まれ。ブカレストのポルムベスク音楽院にて、作曲と指揮法を学ぶ。1983年よりリヨン国立高等音楽院教授、リヨン・オペラ座と国立リヨン管弦楽団のソロ・ヴァイオリニストを務めた。これまで、ブザンソン交響楽団芸術監督をはじめ、スウェーデンのムジカ・ヴィターエ室内管弦楽団芸術監督兼首席指揮者、ラップランド音楽祭やクフモ音楽祭、スペインの「サンタンデル音楽と学術の邂逅」等の芸術監督を歴任。現在、ブダペスト・ハンガリー国営鉄道(MÁV)交響楽団芸術監督兼首席指揮者。東京藝術大学特別招聘教授。



◆ダグラス・ボストック Douglas BOSTOCK (第7回・第12回)

スイスのアールガウ交響楽団常任指揮者、ハルウィル・オペラ音楽祭音楽監督、チェコ室内フィルハーモニー首席客演指揮者。これまでにカールスバッド交響楽団、南西ドイツ・フィルハーモニー音楽監督、ミュンヘン交響楽団首席客演指揮者、日本では東京佼成ウィンドオーケストラの常任指揮者、首席客演指揮者を歴任し、2010年のヨーロッパ・ツアーを大成功に導いた。洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。



◆迫 昭嘉 Akiyoshi SAKO (第9回)

東京藝術大学大学院およびミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。ジュネーヴ国際コンクール最高位、ハエン国際ピアノコンクール優勝。ピアニストとして国内外で活動する一方、指揮者としても札幌響、群馬響、新日フィル、東京シティフィル、都響、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市響、大阪センチュリー響、関西フィル、九響等を指揮して高く評価されるなど、この分野での動向にも注目が集まっている。東京藝術大学音楽学部教授。



◆澤 和樹 Kazuki SAWA (第10回)

1979年、東京藝術大学大学院修士課程修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクール入賞。イザイ・メダル、ポルドー音楽祭金メダルなどヴァイオリニストとして国際的に活躍。90年、澤カルテット結成。96年より指揮活動。これまでに九州交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等を指揮し好評を得る。2004年和歌山県文化賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部教授(弦楽、指揮)。14年4月より音楽学部長。



○モーニング・コンサートについて

東京藝術大学奏楽堂モーニング・コンサートは、作曲、ピアノ、オルガン、弦楽、管打楽の各専攻科から選抜された優秀な学生がソリストとして、あるいは作曲家として、藝大フィルハーモニア（東京藝術大学管弦楽研究部）と共演し質の高い充実した演奏を行うことにより、若手音楽家の養成に寄与してまいりました。

本学は、今後も音楽教育・研究のさらなる向上を目指しており、その一環として、これまで約40年以上続いてきたこの歴史ある学生達の研鑽の場を、より一層高度化し発展させて参りますので、今後も引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



藝大フィルハーモニア（東京藝術大学管弦楽研究部）

Geidai Philharmonia, Tokyo

藝大フィルハーモニアは東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラであり、オーケストラ演奏を専門とする演奏研究員によって組織されている。

主な活動としては、毎年春と秋に開かれる定期演奏会、声楽科との合唱付オーケストラ作品の演奏、オペラ研究部との共演、年度始めの新卒業生（各科最優秀者）紹介演奏がある。その他、年末には恒例のメサイア演奏会、第九公演などを行っており、さらに各地の音楽文化向上のための出張演奏も行っている。

教育面では、器楽科、声楽学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品演奏（モーニング・コンサート）、指揮科学生による演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。中でも1972年から開催されている、この「モーニング・コンサート」は、選抜される学生の質の高さ、オーケストラとの十分な練習時間の設定など、非常に高度な水準を維持しており世界にも類を見ない企画となっている。

このオーケストラの前身である旧東京音楽学校管弦楽団は、わが国初めての本格的なオーケストラであり、現在ではポピュラーに演奏されているベートーヴェン作曲「交響曲第5番『運命』」「交響曲第9番『合唱付き』」、チャイコフスキー作曲「交響曲第6番『悲愴』」などを本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての活動を果たしてきた。長らく管弦楽研究部（藝大オケ）の名で呼ばれてきたが、学内中心の演奏活動から、より幅広く活動の場を拡げ皆様に親しんでいただくために、1980年代にカナダから来日していた指揮者ビクター・フェルドブリル氏によって「藝大フィルハーモニア」と命名された。



【交通案内】

- JR上野駅(公園口)・JR鶯谷駅(南口)
東京メトロ千代田線根津駅より 徒歩10分
- 京成線上野駅/東京メトロ日比谷線上野駅
東京メトロ銀座線上野駅より 徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん」
② 上野駅・上野公園から(東京芸術大学経由)
⑤ 東京芸術大学 下車 [30分間隔]

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください
所在地：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8